

# シルバー 人材センター会報

社団法人  
流山市  
シルバー人材センター  
事務所  
流山市東初石3-103-18  
電話  
0471-55-3669



## 設立十周年記念特集

皆様方には、ご家族お揃いで、お健やかに輝かしい新春をお迎えになられましたことと拝察申し上げ、お慶びを申し上げます。さて、快晴の平成五年十一月十五日、流山勤労者総合福祉センターにおいて、当シルバー人材センターの“設立十周年記念式典”が、各界からのご来賓、および会員多数の方々が出席し、盛大に開催され、無事終了いたしました。ここに厚く御礼申し上げます。

ごあいさつ

### 会長 正一 川及

我々会員は、健康で働く意欲さえあれば、永年にわたって培った経験・知識・技能をいかして健康の許すかぎり、自主・自立・共働・共助をよく理解して、少しでも社会に貢献できることに喜びを求めるものです。

平成六年度は、会員数四百名以上と、受注契約高も二億円を目標に取り組みたいと考えております。このため、健康に留意するのももちろん、さらなる安全就労に努力いたします。会員皆々様のご協力を切にお願い申し上げ、ごあいさつといたします。



ご来賓の方々からご祝辞をいただきましたが、眉山市長の祝辞をご披露し他の方々は紙面の都合で割愛させていただく事をお許しいただきたい。

## ご祝辞をいただいた方々

流山市議会議長

山崎調造

千葉県議会議員

館野晃

同右

北角虎男

千葉県商工労働部職業安定課

課長補佐

関川秀吉

千葉県シルバー人材センター

協会会長

桑田博

流山市社会福祉協議会

会長

真通知二  
以上の各氏

## 眉山俊光

流山市長

社団法人流山シルバー人材センターリ設立十周年記念式典が挙行されるに当たり一言お祝いのご挨拶を申し上げます。御承知のとおり、我が国における人口の高齢化は、世界に例を見ない急速なものであ

り、労働力の高齢化も今後一層進展するものと見込まれております。このような状況のもとで、活力ある長寿社会を実現するためには、高齢者を持つ知識、経験、能力を活かし、働く喜びと社会参加を一層推進することができる多様な就業の場の確保が強く求められています。

貴シルバー人材センターは、高齢者の就業、生活の充実と福祉の増進を図ることを目的とした団体として昭和五十九年の設立以来今日まで、自主・自立・共働・共助を基本理念に据えられ、シルバー人材センターの発展のため、業務の拡大、会員の増員等々様々な活動に積極的に取り組まれ、立派な業務成績を挙げられ、ここにめでたく十周年を迎られましたことに対しまして、心からお喜び申し上げる次第でございます。

現在、シルバー人材センター

は、全国で二十八万人の方々が活躍されておられまして、本年度中には、六百四十一団体、契約額一千億円が見込まれていると聞いております。

貴シルバー人材センターにおかれましても、会員数は三百二十人余に達し、契約額も一億円を超え、県下でも中堅のシルバー人材センターに発展しております。

これもひとえに現会長を始め、歴代会長並びに役員、会員の皆様の熱意と努力の賜物であると深く敬意を表するものでございます。

現在、流山市では“すべての市民が健康で安心して暮らすことのできる価値ある都市づくり”を目指して、均衡のとれたまちづくりを市民とともに推進しております。

その中でも、とりわけ高齢者福祉については、高齢者の皆様がより充実した生活が送られるよう、高齢者の社会参加の促進及び生涯学習機会の充実を始めとした各種施策を開催しているところでございますが、今後とも皆様の御熱意

に応えるため、より一層の努力を傾けて参りたいと考えておりますので、御理解を賜りたいと存じます。

二十一世紀に向けて、高齢者の雇用就業対策の主要な柱の一つでありますシルバー人材センター事業は、より重い度を増して来るものと思われますので新たな飛躍を目指されまして、更なる組織の充実強化に御尽力いただき、より一層の御活躍を念じて止まないものでございます。

本日は、まことにおめでとうございます。

# 写真で綴る 設立10周年式典



▶ 祝辞を述べられる  
眉山流山市長



▶ 受付風景

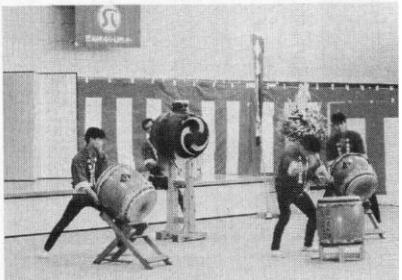


▶ 受賞者を代表し  
答辭を述べる名越顧問



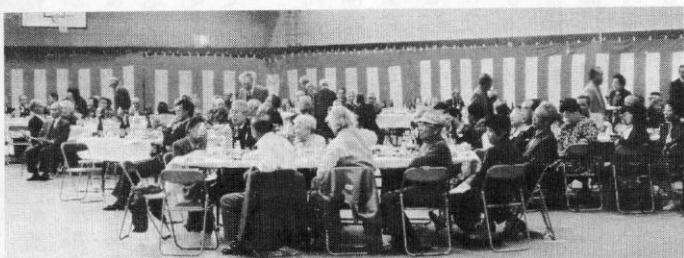
◀ 起立する受賞者

▼ 流山勇太鼓



祝  
風  
賀  
会  
景

▼ 演芸に聴きいる会員



▲ 流山市民まつり  
入賞者の  
アトラクション



▲ 乾杯の音頭をとる麻生理事

会報十二号に設立十周年についての原稿を出すよう命を受けたが、さて中々、思いにまかせず、『ままよ』年寄りの冷水と、マスをうずめてみたが、内容は恥ずかしながら

「切にお許し」を請う。

会報十二号に設立十周年についての原稿を出すよう命を受けたが、さて中々、思いにまかせず、『ままよ』年寄りの冷水と、マスをうずめてみたが、内容は恥ずかしながら

## ジーンと胸にきて 設立十周年記念に思う

麻生 修

平成五年十一月十五日、盛大に打上げた当会の『設立十周年記念式典』会場で、出席者全員で高らかに叫び上げた『歓喜の万歳』ジーンと胸にきて、目頭のゆるむ感動は、私一人だったろうか？

顧みて、わたしたちのセンターが高齢者事業団としてスタート(S55)して、五人の会長にご指導をうけ社団法人センターとして改組(S59)、あれから十年を経て今日に至り、偉大なる喜びの節目を迎えた次第です。現在の我が国の大齡者が果たしている役割としては極めて大きなものがあるのは認めるところである。

発足から今日の第一次の躍進を見る時、歴代会長以下、ご歴々の努力と会員各位たゆまぬ協力に心からの拍手を惜しみなく贈らせて頂きます。

しかし十年一昔、今日に至ると、それはそれなりに「う余曲折」があつて、当然時代の変革に適応し、我々に適した業務と生きがいや、会員の増『世間のひんしゆくを買わない愛される老人集団』などといけないのは当然です。しかし、甘える訳ではないが我が国の高齢者対策は、まだ満足ではない。青い鳥は中々

センターの目的に基づく中に自らの経験を十分に生かし行動し、社会に還元できるこそは、本当にすばらしいことで、高齢者の一人ひとりがニンマリと『ほほえむ自己満足の一刻で知る者ぞ知る』ところで、高齢者の一人ひとりがニンマリと『ほほえむ自己満足の一刻で知る者ぞ知る』ところでしょう。

そのためには、健康の自己管理だが、精神的不安は毎日の生活を不満にして寂しいものになります。『身体の老化は知れても心の老化』は、中々自覚できません。

歳月の積み重ねが『老人は過去を語り、若人は未来を夢見る』と、だれかの言葉!!『時あたかも高齢化時代、私は、十周年に直面し自分の老いを今更のよう深々と味わわれているのが現実です。』

だが『誰がために鐘は鳴る』『我が人生に悔いなし』と映画の題名にロマンを感じます。私は、こんなキャラクターが好きなのです。

それでも世のために、もう一度、羽ばたく頑張りが欲しいのです。よって、この機会に『十年目反省の原点として素直に見直す』ことも無

## シルバーセンターの 事業理念

センターの事業は、高齢者の新しい就業システムであり、かつ、このシステムを充実・発展させていく運動でもあります。

センター事業の理念は「自主的・主体的組織理念」「共働・共助の事業理念」の二つからなっています。

### 自主的・主体的 組織理念とは

センターは、高齢者の希望に応じた就業の機会を確保するため、地域社会の各層の理解を得ながら理事会等の組織活動の中で自分たちで十分検討し、自分たちで運動の目標を立て、課題や問題の解決に当たり、主体的に活動することです。

### 共働・共助の

#### 事業理念とは

センターでの会員の働き方は、仕事別グループの一員として、会員相互に協力し、ふれ合いながら力を合わせ、助け合いながら仲良く就業することで、基本となるものです。

(シルバー人材センター事業)  
の理念とその展開から抜粋

事業団”が発足、その後”高齢者等の雇用の安定に関する法律の一部改正”が行われ、昭和五十九年二月”社団法人流山市シルバー人材センター”が設立され、事業団”が発足、その後”高齢者等の雇用の安定に関する法律の一部改正”が行われ、昭和五十九年二月”社団法人流山市シルバー人材センター”が設立されました。私はとりましても、入会させていただき十年が過ぎ、感無量であります。人それぞれの人生の喜び、悲しみを教えられ、そして、学ぶことが多くなりました。今後とも人との”ふれあい”を大切に、知識を重ね健康で明るく、信頼される会員として高齢化社会に立ち向い、より一層、地域の交流を大切にシルバー年代に生きる力と、働く喜びを続けて行きたいと思っております。

会報をかりまして”汗を流し、話し合える友人。知人が一人でも増える”事を願い、別記の”シルバーセンターの事業理念”を守り、初心にかえり今年こそ”災害○”の安全就業を願ってやまないものであります。

感無量

記念  
昭和五十周年を迎えた  
犬養 吉胤

第一回

一号といわれております。  
その後、関係者の並々ならぬ努力が国政を動かし、労働省の英断によって今日のシルバー人材センター構想が進められてきました。

昭和五十年、東京都江戸川区に地区事業団がモデルとしてスタートしたのが、シルバー人材センターの第

流山市においても、市の指導援助によって、昭和十五年八月”流山市高齢者

式典が盛大に行われたこと

昨年秋に設立十周年記念式典が盛大に行われたこと

”材センター”が設立された次第です。

事業団”が発足、その後”高齢者等の雇用の安定に関する法律の一部改正”が行われ、昭和五十九年二月”社団法人流山市シルバー人材センター”が設立されました。

は、会員の一人として誠に喜ばしく、同慶の至りに存じます。私にとりましても、入会させていただき十年が過ぎ、感無量であります。



▲植栽風景

## 九牛の一毛

### 周年記念

#### 設立十周年に思う

田村順三郎

定年退職した後、のんきに毎日を過ごしていたら病気になってしまった。回復するまで約八ヶ月かかってしまった。

「こんな事ではいけない!! 駄目になってしまって」やはり、社会の一員として働くことで健康の維持に努めたい。と考えがよんだ。

シルバー人材センターのことを聞いていたので、早速会員としても、現在は元気でお世話になっている。

このたび設立十周年を迎えて設立当初からの力強い発展を振り返り、更に、この歩みを次代に引継ぐためにと思い、「九牛の一毛」に過ぎないがその一助になればと、考えていることを書いてみる。

人材センターの課題

◎会員の希望する仕事と実際の仕事内容との相違にあると思う?  
我々が、これをいかに調和させるか?  
だが、先ず仕事を理

解し、忠実に対処していれば次第に仕事に興味がわき、樂しくなるものだ。

いかなる場合にも親切を旨とすれば、明るい環境ができる、互いに打ちとけられるものと考える。

#### ◎お客様へ仕事の発注方を更に呼びかけたい。

契約の拡大は、ニーズの多様化に対応できるよう努めることによって会員の就業率も高まり、一石二鳥と

考えるが!! また、会員の希望職種表を作成してPRに努めるのも一案であろう。

#### ◎産業の高度化に伴い専門的知識の会員の増が望まれる

将来には、市内だけの作業に限らず、近隣市の企業まで範囲を拡大し、相互乗り入れが出来るよう検討されれる時が来るかも知れない。人は生涯、教育が必要である。積極的に行動することによって強い精神をつくり、更に楽しく就労できる日々を願ってやまない。

**お友達を紹介して!!**

いま、当センターでは、  
“健康で働く意欲のある方”  
が、一人でも多く入会されることを望んでおります。  
会員の皆さんの知人・友人に是非、入会方を勧めてください。

◎会員の希望する仕事と実際の仕事内容との相違にあると思う?  
我々が、これをいかに調和させるか?  
だが、先ず仕事を理

互助会主催、平成五年親睦旅行は八月二十六・二十七の両日、奥日光湯西川温泉への一泊旅行、市役所のバスでの旅だった。当日は台風11号が夕刻から関東地方に接近するとの予報で多少の不安はあったが、市役所前を定刻に出発。左右の景色にみとれていたら、はや、日光中禅寺湖畔に

## 山、また山の山奥へ

出雲 稚成

中禅寺湖、日  
光、鬼怒川、



▲湯滝をバックに

到着、ここで昼食。食後、戦場ヶ原を経て湯滝へ、私たち夫婦は共に初めて所、眺望のすばらしさ、雄大さ、自然の造形美、たゞ々見とれるばかり。これらをバッタに記念写真を何枚か撮る。この湯滝が大谷川の源流であることも初めて知る。私は華厳の滝よりも勇壮華麗に見えるが見解の相違か?

もと来た道

を引き返し、

中禅寺湖、日  
光、鬼怒川、

川治を経て今日の最終目的地

の湯西川温泉へ。

途中の険しい山道、断がい絶壁の側面を走ったが、その昔“平家の落人”が、道も無い山また山のこの山奥へ、どうやつて逃れたのだろう?と考えたが、敗者に厳しかった事が思いおこされた。今は、のどかな旅の宿。

一風呂あびたところで懇親



▲にぎやかに演芸のひととき

◎ 秋ざくら  
シルバーバスの  
湯滝の瀑布  
五臓打つ

会の始り、湯西川料理をおいしくいただく。お酒がまわり、演芸の達者な人、カラオケの上手な者、芸や歌が次々に披露される。無芸な私、ただ聞くだけだが楽しい一刻。この頃から予報どおり、台風の風雨が強くなつた。

翌二十七日、風雨はまだおさまらず。九時出発、予定の「平家の里」前まで行つたもの見物は中止となり、東武スクエアワールドへ向う。ここは世界の名所・旧跡が精巧なミニチュアで出来ていて、非常に興味が沸き、ゆっくりと鑑賞したいのだが、強い風

雨で傘も役にたたず急いで一回りして屋内に入る。学校の夏休み終わりに近いためか? 親子連れの姿が目立つた。駐車中のバスにトラブルがあり、出発が少し遅くなつたが、雨の中を順調に走り、往路休憩した栗橋のドライブインに立寄つた頃は、台風の最盛期だったかも知れない。無事、市役所前に到着、解散、二日目は激しい雨で残念だつたが、初めての湯滝、湯西川、東武スクエアワールド等、心に残る親睦旅行で楽しく過ごさせてもらいました。

この旅行を企画・実施・案内して下さった互助会役員、事務当局の皆様に厚く御礼申上げます。

**第一〇回通常総会****(平成五・六・一)**

**会員総数** 三二八名  
**出席者** 二八四名  
 (委任状含む)

(委任状含む)

**一、議案**

- (1) 平成四年度事業計画について
- (2) 平成四年度収支決算について
- (3) 平成五年度、補正予算について
- (4) 互助会の収支決算について

- (1) 開催
- (2) 佐々木次長の司会により及川会長から平成四年度の事業実績の伸びについて感謝のあいさつを行う。引き続いて眉山市長および館野・北角両県議会議員、眞

通社会福祉協議会々長の方々から祝辞を頂戴した。

糸井氏を議長に選出し、議事に入る。

事務局長が一・二号議案を一括説明、質疑応答の後、原案通りの承認を得た。

第三号議案(補正予算)について局長説明、収入、支出、予算の総額に収入支出それぞれ、一四〇万円を追加することを承認される。

互助会の収支決算について、犬養会長から説明。

(3) (2)

- (1) 平成四年度事業報告
- (2) 平成四年度決算報告
- (3) 会長から平成四年度も予算額を超える実績を上げたことに感謝のあいさつ。
- (4) 局長から事業報告および収支決算書を説明、収入予算一億一五、一七三千円に対し一億四二、三七八千円の実績を収めたことを報告した。

**第一回理事会****(平成五・七・一二)****一、議案**

- (1) シルバー人材センターニューズ人材採用について
- (2) 嘱託職員の退職について

糸井氏を議長に選出し、議事に入る。

事務局長が一・二号議案を一括説明、質疑応答の後、原案通りの承認を得た。

第三号議案(補正予算)について局長説明、収入、支出、予算の総額に収入支出それぞれ、一四〇万円を追加することを承認される。

互助会の収支決算について、犬養会長から説明。

(3) (2)

- (1) 平成五・九・二〇)
- (2) 平成五・九・二〇)
- (3) 会長から試験の内容結果の説明の後、塚田正信君の採用を内定。嘱託職員高橋武明氏の退職報告。

**第二回役員会****(平成五・九・二〇)****一、議案**

- (1) 十周年記念事業について
- (2) 会長から設立十周年記念事業について役員の協力を要請。

- (1) 十周年記念事業について
- (2) 会長から十周年記念事業についての説明。

**第一回役員会****(平成五・五・一四)**

糸井氏を議長に選出し、議事に入る。

事務局長が一・二号議案を一括説明、質疑応答の後、原案通りの承認を得た。

第三号議案(補正予算)について局長説明、収入、支出、予算の総額に収入支出それぞれ、一四〇万円を追加することを承認される。

互助会の収支決算について、犬養会長から説明。

(3) (2)

- (1) 平成五・九・二〇)
- (2) 平成五・九・二〇)
- (3) 会長から試験の内容結果の説明の後、塚田正信君の採用を内定。嘱託職員高橋武明氏の退職報告。

**二、概要報告**

会長から、二名の面接試験を実施したが理事長の承認を得て採用したいのでよろしく審議願いたいとの発言。

会長から試験の内容結果の説明の後、塚田正信君の採用を内定。嘱託職員高橋武明氏の退職報告。

**第三回役員会**

(平成5・10・18)

**一、議案**

(1) 十周年記念行事について  
事務局職員の採用について

(2) 嘱託職員の更新について  
では、嘱託職員渡辺四郎氏の任期満了による退職を承認する。

**二、概要**

(1) 職員の採用について塚田正信君の試用期間満了により、正規職員として採用。

(2) 嘱託職員に舟山八郎氏を採用。

(3) 十周年記念事業の細部について。

**第三回理事会**

(平成5・12・10)

**一、議案**

(1) 業務係 高橋 武明 退職  
同 右 塚田 渡辺 (5・7・31)  
同 右 塚田 正信 退職  
(5・12・31)  
(5・7・15)  
(5・11・1)  
採用

(2) 業務係 高橋 武明 退職  
同 右 塚田 渡辺 四郎 退職  
舟山 八郎 退職  
(5・11・1)  
採用

**事務局便り**

**職員の異動**

嘱託職員採用により、臨時賃金を人件費に振替えるための補正予算。

**二、概要**

(1) 嘴託職員採用により、臨時賃金を人件費に振替えるための補正予算。

(2) 嘴託職員の更新については、嘱託職員渡辺四郎氏の任期満了による退職を承認する。



▲ 美化運動に精を出す会員

会員数	十九地区	八地区	七地区	五、六地区	三、四地区	一、二地区
平成五年四月一日から	地区	地区	地区	西、東口	運河駅	土曜日に
平成六年一月三一日	公園	野々下	台駅	シルバー人材センタ	江戸川台駅	環境美化運動の一環として、市内の各駅周辺
入会	南流山駅	怪獣	怪獣			アとして実施しております。
退会	東部公民館					「きれいな街、住みよい街
二月一日現在						に参加してください
三五八名						環境美化運動

昨年の四月から、毎月第三土曜日に“環境美化運動の一環”として、市内の各駅周辺と、公園の清掃をボランティアとして実施しております。

## 環境美化運動

づくり」に会員の皆さんのが参加をお待ちしております。汗を流した後の一服も、気持ちいいものです。

時間は、午前七時～八時の一時間、集合場所は左記のとおりです。

一時間、集合場所は左記のとおりです。

## 平成5年度4月～12月事業実績

(公 共)

月	件数	契約額	配分金	事務費	材料費	運搬費	延人数
4	38 <sup>件</sup>	8,058,067	6,860,489	1,134,931	44,647	18,000	2,045
5	35	7,002,799	6,523,714	353,711	95,374	30,000	1,928
6	40	8,070,101	7,459,332	360,700	226,769	23,000	2,138
7	36	8,270,719	7,808,887	331,624	110,708	19,500	2,297
8	39	7,916,893	7,303,122	354,423	240,848	18,500	2,240
9	40	7,501,547	7,072,439	312,301	86,407	30,400	2,206
10	45	8,394,076	7,798,767	378,784	176,164	40,361	2,370
11	39	7,835,758	7,302,996	306,731	202,381	23,650	2,182
12	36	6,691,369	6,289,969	374,928	19,322	7,150	2,074
計	348	69,741,329	64,419,715	3,908,133	1,202,620	210,561	19,480

(民 間)

月	件数	契約額	配分金	事務費	材料費	運搬費	延人数
4	94 <sup>件</sup>	4,978,858	4,204,647	219,718	497,293	57,200	986
5	90	4,836,703	4,272,219	241,854	258,930	63,700	911
6	121	4,337,024	3,900,396	200,233	183,545	52,850	921
7	116	6,090,995	5,206,686	260,278	495,971	128,060	1,128
8	103	5,167,115	4,426,267	216,078	445,270	79,500	940
9	128	6,499,850	5,664,494	273,884	456,752	104,720	1,120
10	139	6,953,631	5,919,058	289,806	628,607	116,160	1,178
11	153	6,738,501	5,592,684	300,432	701,235	144,150	1,160
12	132	5,653,089	5,099,604	263,602	220,083	69,800	1,095
計	1,076	51,255,766	44,286,055	2,265,885	3,887,686	816,140	9,439

## \*\*\*理事・地区班長名簿\*\*\*

地区	理事氏名	班長氏名	電話	担当地区
1	河内 正八 53-1528	山田 富雄	54-4543	西深井
		白川 源之進	52-7784	深井新田・美原
		吉田 貞次	54-8632	西深井
2	出雲 雅成 55-4746	五十君 利	52-3697	東深井
		駒込 実	55-2508	東深井・こうのす台
3	麻生 修 52-0249	佐藤 仁	52-2542	江戸川台西1~2
		鈴木 鶴三	54-2690	江戸川台西3~4・北・小屋・上新宿新田・富士見台1~2・富士見台
4	大谷喜一郎 52-1707	鈴木 政信	52-0553	江戸川台東1~2
		泉田 大	52-1473	江戸川台東3~4
		吉川 政雄	52-8975	駒木台・青田
5	中園 利男 55-2029	本田 初五郎	52-1732	西初石1~3
		武藤 孝助	52-5275	西初石4~6
		前田 近徳	54-4186	若葉台・上新宿・桐ヶ谷・南・谷・上貝塚・下花輪・大畔
6	植草 実 52-8125	熊谷 千一	52-3603	東初石1~3
		植草 実	52-8125	東初石4~6
		高橋 久市	54-3865	駒木・美田・十太夫
7	増沢 茂 50-0886	血矢 茂吉	58-1766	流山1~9
		岡野 雄三	59-9132	平和台1~5・中・前平井・後平井
		丹羽 博	59-2865	三輪野山
		甲田 実義	59-2135	加
8	松谷 幸一 46-0930	小室 重夫	45-9555	野々下1~6・長崎1~2・柴崎・古間木・市野谷
9	久下沼 満 59-8915	根村 次郎	58-4054	南流山1~8・鰐ヶ崎の一部・西平井・木
		上原 一郎	58-6688	鰐ヶ崎団地・三本松・思井・宮園1~3
10	鶴丸貴美男 44-6427	遠峰 茂	74-1455	向小金1~4・前ヶ崎
		鳥羽田 てい	45-5497	松ヶ丘1~6・西松ヶ丘・名都借

協力事務局  
会報編集委員  
加瀬 豊春  
佐々 糸井  
範 土田 美緒子  
一 武雄

とします。  
皆様からの感想が寄せられる  
ことを、編集子は望外の喜び

◎今号は、一面にカラーを初  
めて使い、見出しなども若干  
イメージチェンジしてみたが、  
喜びを感じ編集しました。こ  
れを皆様にお届けすることに  
苦労が如実に現わされた。こ  
の実行と、影武者としての  
案・実行と、影武者としての  
当センター事務局の企画・立  
案・実行と、影武者としての  
は勤総の関係者を始めとし、  
おりなく行われた。この陰に  
は盛大な記念式典が、とどこ  
一七日逝去されました。ご  
冥福をお祈り申し上げます。

## \* 編集後記 \*

山岸藤作様(八〇歳、四  
月四日逝去されました。ご  
冥福をお祈り申し上げます。)

計報